

3 月 15 日：底値買いが入り VN 指数は反発

直近 2 営業日の続落を受けて、昨日は底値を拾う動きが広がったことから市場は反発した。

ホーチミン取引所の VN 指数は 6.49 ポイント上昇し、1,452.74 ポイント (+0.45%) で引けた。

月曜日はアジア市場が全般に売られたことを受けて、ほぼすべてのセクターが売られ 20.3 ポイント下落した。昨日の朝方もこの流れを引き継ぎ、続落して始まった。

市場は徐々に息を吹き返し、166 銘柄が下落したのに対し 272 銘柄が上昇した。前日に比べ流動性は乏しく、出来高は 6 億 75 百万株、売買代金は 21.8 兆ドン (9 億 52 百万米ドル) だった。

多くの大型株に底値買いと見られる買いが入ったことで、VN 指数は反発した。ホーチミン取引所の時価総額上位 30 銘柄で構成される VN30 指数は、7.79 ポイント上昇し 1,468.89 ポイント (+0.53%) で引けた。

30 銘柄のうち 18 銘柄が上昇、8 銘柄が下落、4 銘柄は変わらずだった。

Vietstock 社のデータによればマサングループ (MSN) が 3.76% 上昇し、マーケットを牽引した。

BIDV 銀行(BID)、VP 銀行 (VPB) もそれぞれ 1.94%、2.5% 上昇するなど堅調だった。

不動産、石油、ガスセクターも大きく反発した。ペトロベトナムガス(GAS)が 1.89%、ペトロベトナム・ドリリング(PVD)が 1%、ベカメックス(BCM)が 2.55%、投資開発建設(DIG)が 1% など、上昇が目立った。

反対に、ベトコムバンク (VCB) は売り圧力に押され、3.7% 下落した。

サイゴン・ハノイ証券によると、月曜日の急落を受けて、テクニカル的に VN 指数は 1 月に形成された 1,425~1,450 ポイントのサポートゾーンに入ったので、反発は予想されていたとしている。

ハノイ取引所では、HNX 指数は 6.95% 高の 443.52 ポイント (+1.59%) で引けた。月曜日の 5.63 ポイント安を取り戻した。

出来高は 1 億株、売買代金は 2.9 兆ドンだった。

外国人投資家はホーチミン市場で 4,290 億ドン、ハノイ市場で 32.6 億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。